

OISA NEWS

OITA
INFORMATION
SERVICE INDUSTRY
ASSOCIATION

2011. 1

52

発行：大分県情報サービス産業協会
会長 森 秀文
<http://www.oisa.jp>
編集：広報委員会
事務局：大分市城崎町2-6-31
(大銀コンピュータサービス(株)内)
TEL (097) 537-5918
FAX (097) 534-4545
印刷：佐伯印刷株式会社

大分県情報サービス産業協会

新年号



CONTENTS

- | | |
|---------------------|---|
| 森会長新年ご挨拶 | 2 |
| 第22回OISA技術交流会 | 3 |
| 第17回ITスペシャリスト研修 | 4 |
| 平成22年度第1回視察研修旅行 | 5 |
| 第16回OISAボウリング大会 | 6 |
| 第16回OISAゴルフ大会 | 6 |
| フレッシュさん紹介・新年例会のお知らせ | 7 |
| 第19回サウンズコンテスト発表会 | 8 |

ホーランエンヤ (豊後高田市)

2011年迎春

～大分県情報サービス産業協会会長 新年ご挨拶～



大分県情報サービス産業協会
会長 森 秀文

新年あけましておめでとうございます。

年末年始はいかがお過ごしでしたでしょうか？ それぞれの過ごし方で英気を養い、清々しい2011年を迎えられた事と思います。

今年は「卯」年です。「卯」は、十二支の四番目、陰陽五行で「木」性に当たり、陰暦では四月を表し、動物では「兎(うさぎ)」が割り当てられています。又、「飛躍」を連想させ、物事が良い方向へと進むことのシンボルでもあります。「兎(うさぎ)」がつくことわざは多数ありますが、良い方の意味では、「兎の上り坂」(物事が良い条件で順調に進むたとえ)や「兎の罌に狐がかかる」(思いがけない幸運のたとえ)があります。反面、戒め的なことわざもあります。「兎を見て犬を放つ」(諦めてはいけない事の例え)、「兎の昼寝」(油断をして思わぬ失敗を招くこと)などですが、どちらにしても、月日の経つのは「脱兎の如し」です。「二兎を追うものは一兎をも得ず」にならぬよう、心して、ステップアップできる新年に向かいたいものです。

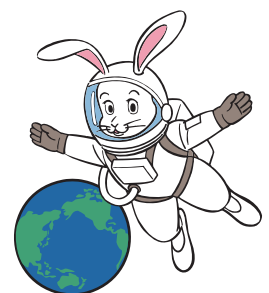
さて、リーマンショック以来、回復基調と不透明感が錯綜した経済情勢の中でIT産業、特に地域の情報産業は大きな波の中にあると言えるでしょう。クラウド他、SaaS化のトレンド、スマートフォンに代表される新たな携帯端末市場の出現、オフショアによる国内ソフトウェア市場の空洞化、さらに、高齢化に直面した組織構造等々、多くの課題が表面化しています。しかしこの様な環境を、地域情報産業が自立的産業へと構造を転換するチャレンジの機会、と捉えることも必要ではないのでしょうか。

話は変わりますが、東京・大阪・名古屋の証券取引所に上揚する2011年3月期決算企業の2010年中間決算が出揃いました。2008年のリーマンショック以降、100年に一度の大不況に襲われた中で、ユーザーのIT投資も徐々に回復傾向を見せているような決算数字が出ています。内容を見ると、減収企業は上場ITサービス会社125社のうちの5割弱となり、2009年中間期の8割に比べだいぶ落ち着いてきました。経常利益にしても、2008年度以前の増減数に近い数字となっています。2010年3月の決算では119社中94社が減収となり、うち2桁減が58社あった事を考えると、今回の期末予想を見る限り「これまでストップしていた案件が動き始めている」とも言えます。今後ユーザーのIT投資が急激に増えることは考えられず、また、単価の上昇も殆ど見込めない状況にあります。となると従来からの同業者間取引で売上高を伸ばすには限界が来ている訳で、だからこそ新たな案件を、エンドユーザーの中を探すことが必要となってきます。地域のIT産業には、営業力がないといわれますが、積極的に動く事によって営業力や提案力もついてきますし、エンドユーザーの要望も見えてくるのではないのでしょうか。

IT業界を取り巻く環境は依然厳しい状況が続きますが「ITは不可欠な社会インフラ。技術動向や国の施策を注視しつつ、先んじて新たな対応を行っていけば将来展望はさらに開けてくる」と確信しています。この様な状況であるからこそ、我々地域のIT産業は、その英知を結集し、新たな技術やサービスを創造し展開することを早急に模索していく必要があると思われます。そしてその中において、OISAの役割はますます重要なものとなっています。

今年も各理事のもと、6つの委員会の活発な活動を展開し、当面のJISA・OISA共通の取り組み課題でもあります
1.人材の育成 2.ソフトウェアエンジニアリングの推進
3.見える化、見せる化等、一丸となって取り組んでまいりましょう。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

本年も協会各社のご繁栄と、会員の皆様のご多幸を祈念申し上げます。新年の挨拶と致します。



第22回OISA技術交流会開催

テーマ 「クラウドとセキュリティ」

日 時：平成22年11月4日（木） 15：30～17：00

場 所：大分商工会議所ビル6F大ホール

今回の技術交流会は、日本におけるセキュリティ分野の第一人者であるS&Jコンサルティングの三輪信雄氏に、今話題のクラウドに関するセキュリティの問題点や今後について講演していただいた。セキュリティという情報サービスとは切っても切り離せない技術的な講演とあって、28団体108名が参加し、関心の高さをうかがわせた。また、講演後の質問タイムには、質問者が講師の前に列を作るほど盛況であった。

【講師プロフィール】

1995年、日本の情報セキュリティビジネスの先駆けとなる技術者コミュニティ、FWDを組織し業界をリード。また、日本のMicrosoft社製品に初めて脆弱性を発見し、セキュリティパッチを同社に発行させた。国内最大級の情報セキュリティ会社である、株式会社ラックの代表取締役社長を歴任後、S&Jコンサルティング株式会社を設立。現在、総務省情報化統括責任者（CIO）補佐官や情報処理推進機構情報セキュリティ関連事業審議委員等を務める一方、「セキュリティ&プログラミングキャンプ」の実行委員長として、幅広い活躍をされている。

【講演内容】

1. クラウドにまつわる心配事

クラウドは、大規模なデータセンター等に多数の仮想サーバーを用意しネットワークから利用できるようにしているが、そのデータセンターは国内に有るとは限らない。その為、現地の法執行機関に検閲される可能性があり、データが消失した場合の法的措置も、現地の法律によって執行されるため、泣き寝入り状態になる可能性がある。

また新しい技術のため、未知の脆弱性や、セキュリティ対策がどのように行われているかも不明であり、そもそも大切なデータを外部に預ける事が心配である。



2. プライベートクラウド

既存の社内のファイルサーバーや部門サーバーなどの「リアルサーバーを仮想サーバーに置き換えるだけでコストを削減」というふれこみで導入事例を多く生み出してきた。

しかし、クラウドの構築や運用技術者は不足し、未知の脆弱性への対応や運用障害など想定外のコストがかかり、額面通りのコスト削減にはならない。

3. データセンター最新動向

第4世代と言われるコンテナ型のデータセンターが出てきた。これを可能にした理由のひとつが「データの分散化」である。コンテナ型データセンターは設置、運用コストが低く抑えられ、データを分散して冗長性を持たせれば障害や防災面でも有利になる。

4. 今後のクラウド

分散化された安価な海外データセンターに、暗号化されたデータを預ければリスクは回避出来る。そうすることによって低リスク低コストとなれば、柔軟性と利便性の高いクラウドは爆発的に広がる。また、ユーザーがプライベートクラウドの仕様の標準化提案をしている。

5. まとめ

危ないからクラウドはやらないでも、便利なのはユーザー主導で使われていくし、禁止ばかりでは対応できない時代になっている。また、無防備な状態で利用しても危険であり、安全な利用促進が企業競争力になる。企業自らよく判断することが重要である。

（技術委員会）



第17回 OISA ITスペシャリスト研修 今年度も大好評 実施!

会員の皆様の技術力アップを目的とした技術研修会も今年で17回目を迎えました。既にお馴染みとなった本研修は、(財)大分県産業創造機構とタイアップで実施する「ITスペシャリスト研修」と、OISA単独で実施する「SEのためのプレゼンテーション研修」から構成されています。

本年度は例年に無く厳しい予算の中で、会員の皆様のニーズに応えるべく内容を精査し、「ネットワーク研修 (Windows環境でのネットワーク)」、「データベース研修 (オラクル11g)」、「プログラミング研修 (Java)」及び「SEのためのプレゼンテーション研修」の合計4研修を企画し、実施致しました。

研修委員会としましてもできる限りたくさんの方が参加できるように、努力しております。その結果、22年度の研修は会員19社28名、非会員12社18名の参加を得て無事に終了致しました。

これらの研修は個々の技術力の向上に役立てていただくとともに研修に参加した皆様方の中で会社を超えて親睦を深めていただきたいとの思いもあります。特に当研修についてはOISA会員だけでなく、県内の情報処理に関係する会社からも広く募集しています。この機会にぜひ人のネットワークの輪を広げていただきたいと思います。本研修に参加することにより様々な面でのステップアップの足がかりになれば幸いです。

今後とも、皆様のご期待に応えるべくより良い研修会を目指して参りたいと思いますので、皆様のご意見、ご希望をお気軽に研修委員会までお寄せください。

次年度も技術研修会へ多くの方のご参加をお待ちしております。

(研修委員会)



TOSHIBA
Leading Innovation >>>

未来をかたちに 自由な発想と確かな技術で



九州東芝エンジニアリング株式会社

〒870-0037 大分市東春日町17番19号 大分ソフィアプラザビル3F
TEL (097) 537-5025 FAX (097) 537-5029



東芝グループは、持続可能な地球の未来に貢献します。

平成22年度 第1回視察研修旅行

日程：平成22年9月15日（水）～16日（木）
視察先：九州ワコール製造株式会社（長崎県雲仙市）
石井食品株式会社唐津工場（佐賀県唐津市）
大塚製薬株式会社佐賀工場（佐賀県神埼郡）
参加者：21名

【1日目視察内容】

九州ワコール製造(株)は長崎県雲仙市に立地する工場
で、女性用下着を中心とした衣料メーカーです。



九州ワコール製造(株)長崎工場前にて



コンピュータにより原材料は裁断されますが、縫製は熟練度を要する人の手による作業となります。



【2日目視察内容】

石井食品(株)は冷凍食品のハンバーグで有名ですが、食品トレーサビリティ、情報公開でも先駆的な会社です。二次元バーコードを食品管理に利用する等ITの活用ではモデルケースの企業です。



石井食品(株)唐津工場の前



食品管理の説明を受ける



食品を試食する

大塚製薬(株)佐賀工場は吉野ヶ里遺跡で有名な佐賀県の工業団地に立地し、ポカリスエット、カロリーメイト等が製造されています。



製造管理の
説明を受ける

(企画委員会)

第16回 OISA ボウリング大会開催

日時:平成22年8月25日(水)

場所:OBS ボウル

総務委員会主催によるボウリング大会が、OBSボウルにて、23社36チーム144名の参加を得て、盛大に開催されました。

大会委員長の高橋敏明総務委員長より、挨拶と大会ルールの説明がなされた後、競技が開始されました。競技は、1チーム4人で構成され、2ゲームのトータルスコアで団体戦と個人戦が競われました。

競技終了後、表彰式が行われ、森会長の挨拶に続き、上位入賞者の表彰と賞品の授与が行われました。また、上位入賞者のスピーチと記念撮影があり、和やかな雰囲気の中で大会を終了しました。





次回も皆様のご参加をお待ちしています。

(総務委員会)



団体優勝チーム
大銀コンピュータサービスB

個人の部

	男子ハイゲーム賞		
	林 昌之さん (大銀コンピュータサービス)	402 点	
	女子ハイゲーム賞		
	古長 明子さん (なかつ情報通信開発センター)	367 点	

団体の部

順位	チーム名	総得点
優勝	大銀コンピュータサービスB	1,365点
準優勝	なかつ情報通信開発センター	1,314点
3位	メルハンコンピュータシステムA	1,281点
4位	KCS 大分情報専門学校A	1,237点
5位	シーエイシーB	1,188点
6位	九州東芝エンジニアリングA	1,163点
7位	大銀コンピュータサービスA	1,162点
8位	大分交通	1,140点
9位	KCS 大分情報専門学校B	1,139点
10位	IVY 総合技術工学院A	1,129点

第16回 OISA ゴルフ大会開催

日時:平成22年11月20日(土)

場所:大分サニーヒルゴルフ倶楽部

ゴルフ大会は大分サニーヒルゴルフ倶楽部にて、14名参加のもと、鳥添光法理事のティーショットの快音とともにスタートしました。好天に恵まれ紅葉を楽しみつつ澄み切った空気の中でプレーできました。

個人の部は、高榎勝義さんがネット69.4という驚異的な成績で2年連続で優勝し、鶴田尚之さんがネット72.4で準優勝と活躍されました。

団体競技は、昨年度と同じく技術委員会が優勝。僅差で広報、企画、総務の各委員会が続きました。

今回はより多くの方の参加を促すべく、幹事も趣向を凝らしてまいりますので、よろしく願いいたします。

(総務委員会)



順位	チーム名	平均スコア (ネット)
優勝	技術委員会	74.7
準優勝	広報委員会	75.3
3位	企画委員会	77.3
4位	総務委員会	77.7

フレッシュさん紹介 よろしくお願いたします。

佐伯印刷株式会社
デジタル制作部

杉本 拓弥

趣味：読書・ゲーム・カラオケ

好きな言葉：あわてず、あせらず、
あきらめず



株式会社日建コンサルタント
マジカルPC事業部

薬師寺 伸祥

趣味：サッカー

好きな言葉：凡事徹底



KCS大分情報専門学校
事務部

谷 佳奈枝

趣味：読書・お菓子作り

好きな言葉：大切なものは大切に



昨年5月に入社いたしました。

入社後は、新しいソフトの習得や印刷業という特殊な職種に携わる上での仕事の流れ、ルール、知識等覚えることも多いなか、上司や先輩方のご指導ご助力をいただきながらの瞬く間の1年だったように思います。

仕事内容もこれまでの補助的なものから、徐々に一から任されるものの割合も増え、責任感とともに仕事へのやりがいを感じる機会も多くなってきました。

まだまだ目の前のことをこなすだけで精一杯の現状ですが、1つ1つの仕事を大切に、たくさん経験を積みステップアップできるよう、また、気持ちに余裕を持ちつつ緊張感と充実感のある日々を送れるよう努めていきたいです。

昨年10月入社から3ヶ月経過しました。当初は、パソコン販売やネットショップといった経験のない分野での仕事に不安がありました。しかし上司や先輩方のご指導と、色々な経験の積み重ねで徐々に不安は解消されました。

業務に係る知識は知るほどに好奇心が刺激されます。得た知識をお客様のために活かしたいという気持ちが強くなってきました。まだ学ぶべきことがたくさんありますが、それでも仕事に対して充実感があります。

日々、常に向上心を持って物事に取り組み成長していくことが大事だと感じております。今後は、失敗を恐れずに新しいことにどんどん挑戦して結果を出し、会社に貢献していきたいと思っています。

現職場の専門学校を昨年の3月に卒業し4月から事務として仕事をしています。学校では事務職についての勉強はしてきましたが、やはり当初は慣れないことばかりで働くことの大変さを感じました。

働きはじめて半年以上が経ちましたが、まだまだ迷惑をかけてばかりで、自分の未熟さを痛感しています。

しかし、仕事に対する責任感も意識するようになったと思います。また、やりがいや達成感も少しずつですが分ってきたように思います。

今後この仕事をしていくなかで、自信と責任感をしっかり持ち、自分自身も成長していけたらと思っています。

「フレッシュさん紹介」の記事募集中!

詳しくは、OISA広報委員会事務局（8頁参照）へお問合せください

新年例会
の
お知らせ

日時：平成23年1月20日（木）

15：30開催（15：00より受付）

場所：トキハ会館 5階 ローズの間

大分市府内町2丁目1番4号

TEL097-538-3111

●新年挨拶 15：30～

●特別講演 16：00～17：30

講師：吉田 寛氏

演題：「大分発信！ 元気な笑い」

●新年祝賀会（パーティー）

17：30～

中古パソコン マジカルPC

MAGICAL PC

メルマガ
会員募集中!



パーソナルもビジネスも、
パソコンは中古がとってもお買い得。

企業や学校等、法人様のお見積りも承ります。

楽天ショップも
好評営業中!

<http://www.rakuten.co.jp/magicalpc/>
Email:magicalpc_rakuten@nikken-c.jp

〒870-0018 大分市豊海3丁目7番7号
TEL:097-594-1230 FAX:097-534-6858

コンピュータが奏でる、
ヒトのココロ。



フリー曲
ふるさと大分応援歌

大分県情報サービス産業協会主催

第19回サウন্ズコンテスト

公開審査発表会のお知らせ

■公開審査・結果発表

平成23年1月22日(土)

午後1:30~4:30

ところ: 大分市オアシス広場21
映像小ホール(地下1F)

■公開審査

各部門、作曲はシーケンスソフトウェア(シーケンサー)等を使用

①フリー曲部門 ●オリジナル曲 ●アレンジ曲(編曲)

②トリニータ応援歌部門(オリジナル曲で歌詞入り可)

③ふるさと大分応援歌部門(オリジナル曲で歌詞入り可)

●スポーツ応援歌(バレーボール、バスケットボール、フットサル等)

●祭りのテーマ曲(七夕まつり、各地の祭り)

◆賞 フリー曲部門の1~3位(楯と副賞)

トリニータ応援歌部門の最優秀賞(楯と副賞 最優秀曲はホーム試合日に披露)

ふるさと応援歌部門最優秀賞(楯と副賞)

全部門内より1名グランプリ賞(楯・賞金と副賞)

お問い合わせは: 大分県情報サービス産業協会 コンテスト事務局 097-568-4600(ゴードービジネスマシン(株))

<http://www.oisa.jp/sounds/>

OISAニュース原稿募集のご案内

テーマ『私の趣味』と題して趣味、特技等を題材に身近な話題を募集しています。

申込先*OISA広報委員会事務局 大銀コンピュータサービス(株)田崎貴裕

TEL 097-537-4531 FAX 097-534-4545

Mail dcsttasa@oct-net.ne.jp